

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催フィールド言語学ワークショップ  
テクニカルワークショップ  
「Praat を用いた音響音声学的分析の初歩」

開催のお知らせ・募集要項

2016 年度第 2 回テクニカルワークショップとして、青井隼人さん（国立国語研究所・日本学術振興会特別研究員）を講師に迎え、「Praat を用いた音響音声学的分析の初歩」を開催します。Praat は、アムステルダム大学の Paul Boersma 氏と David Weenink 氏を中心に開発されているオープンソースのソフトウェアで、特別な音響分析用の機械を使わずとも、比較的簡単に音響音声学的分析を行うことができるため、世界中で広く使われています。本ワークショップでは、ソフトウェアの使い方を身につけること、および、音響音声学における初歩的な諸概念を実践的に身につけることを目的とします。参加をご希望の方は、下記の要領にしたがってご応募ください。

記

1. 開催日時：2016 年 10 月 5 日（水）13:00～17:00
2. 開催場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA 研）3 階 304 室
3. プログラム（予定）：  
講師：青井隼人（国立国語研究所・日本学術振興会特別研究員）  
使用言語：日本語  
内容： (1) 導入（ファイルの取り込み、音声の保存、再生、観察する値の表示）  
(2) 子音の観察  
(3) 母音の観察  
(4) 超分節的特徴の観察  
(5) アノテーションの作成  
(6) 図・グラフの作成  
注意：ワークショップにはノートパソコンを持参してください。事前に以下の準備を行ってからワークショップにご参加ください。  
(ア) 持参するノートパソコン（Windows、Mac、Linux いずれでも結構です）に Praat をインストールしてください。Praat は次の URL からダウンロードできます。  
<http://www.fon.hum.uva.nl/praat/>（画面左上の“Download Praat”で OS を選んでください。）  
(イ) Praat を起動し、テキストの「Praat の基本操作・音声を録音する」までを行っておいてください。テキストは受講受付のご連絡を差し上げる際、PDF ファイルでお送りします（紙媒体へのプリントアウトが必要な方は各自ご準備ください）。

(ウ) テキストは最後までひとつとおり目を通しておいてください。

4. 参加資格：記述言語学分野の学生・研究者（修士課程在籍以上）を原則とします。
5. 参加申込方法：次の情報を下記「7. 申込先」に電子メールでお寄せください。
  - (1) 氏名（ふりがな） (2) 所属 (3) 連絡先（電話番号およびメールアドレス）※件名は必ず、「PRAAT WS 受講希望」としてください。
6. 申込締切：2016年10月3日（月）正午（定員に達し次第、締め切ります）
7. 申込先：「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」事務局  
lingdy-apply[at]aacore.net（[at]を@に変えて送信ください）
8. 受講定員：15名
9. 参加費：無料

※ご不明な点がございましたら、上記「7. 申込先」までご連絡ください。

※このワークショップは、「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築（LingDy3）」の企画によるものです。

※過去のテクニカルワークショップにつきましては、

<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws/data-pro-ws> をご覧ください。

以上